

Multilingual Electronic Newsletter

多言語メールマガジン

かごしま南の風便り



Kagoshima Southern Wind Tidings

VOL. 172

▽トピックス

[1 かごしまの国際交流 A-Z](#)

鹿児島県海外技術研修員が来鹿しました
青年海外協力隊員1名が鹿児島から出発しました

[2 観光かごしま旬の情報](#)

垂水市 千本イチョウ

[3 国際交流員のコラム](#)

鹿児島の第一印象

鹿児島県国際交流員 スノーデン・ジョセフ(イギリス出身)

かごしまの国際交流 A-Z - The A-Z of Kagoshima's International Relations

●鹿児島県海外技術研修員が来鹿しました●

県では、昭和60年（1985年）度から鹿児島県内で専門技術を学ぶ海外技術研修員を受け入れており、これまでに27か国243人が来鹿し、様々な分野での専門技術を学んでいます。

令和2年（2020年）度及び令和3年（2021年）度は新型コロナウイルス感染症の影響で受入ができませんでしたが、今年度は9月5日にブラジルとペルーから各1人の研修員が来鹿し、3年ぶりに受け入れることができました。2人はそれぞれ、歯科やアニメ制作について学びます。

2人は10月末まで鹿屋市のアジア・太平洋農村研修センターにて日本語研修を受け、11月から翌年2月まで、鹿児島市内の各研修機関にて、それぞれ専門分野の研修を受ける予定です。

そこで、今回は海外技術研修員としての目標や意気込みなどを教えていただきました。



1 上園 アレッサンドラ 智恵美さん（ブラジル・鹿児島大学歯学部）

こんにちは。はじめまして。

私は、上園 アレッサンドラ 智恵美です。27歳です。ブラジルから来ました。

私の祖父は加世田（現：南さつま市）出身です。私は6年前に歯科の大学を卒業して、サンパウロの歯科医院で働いています。今年の鹿児島大学歯学部の研修生です。

日本に来る機会をもらえて光栄です。日本語や日本の技術を勉強できて嬉しいです。

どうぞよろしくお願ひします。



2 北園 アスクニャ ルイス アンジェルさん（ペルー・鹿児島キャリアデザイン専門学校）

初めまして。

僕の名前は北園 ルイスです。26歳です。ペルーのリマから来ました。

僕の祖父は、鹿児島の川辺（現：南九州市）出身です。僕は3Dアニメーターです。11月から鹿児島キャリアデザイン専門学校のグラフィック科で勉強します。

日本のアニメーションや日本語を勉強したいと思っています。それから、日本の文化を知りたいです。

どうぞよろしくお願いします。



垂水フェリーからの桜島→

●青年海外協力隊員1名が鹿児島から出発しました●

令和4年9月12日、青年海外協力隊としてガーナへ派遣される本県出身の隊員1名が、鹿児島県庁で藤本副知事を表敬訪問されました。

PCインストラクターとして赴任する隊員からは、これからの支援活動に対する抱負等について、力強くお話をありました。

藤本副知事からは、「鹿児島県は青年海外協力隊派遣実績が人口比で全国1位であり、多くの方々に活躍いただいている。派遣先での不安や困難もあるだろうが、良い経験になると思う。ご出身である奄美の世界自然遺産等について海外に発信し、帰国後も派遣先での経験を生かして活躍していただきたい。」とお話をありました。

隊員の熱意や志に敬意を表するとともに、今後のご活躍を期待しています。



●千本イチョウ（垂水市）●



(画像提供：鹿児島県、公益社団法人鹿児島県観光連盟)

園内に 1,200 本以上のイチョウが植えられ、シーズンを迎えると辺り一面は黄金色に染まる、垂水市を代表する名所です。園主が奥様と二人三脚で荒れ果てた山を開墾され、30 年以上の歳月をかけ作り上げた「黄金の楽園」です。初代「鹿児島景観大賞」を受賞された景観を是非ご覧ください。見頃は例年 11 月下旬から 12 月上旬となっています。

※私有地を開放していただいています。マナーを守った鑑賞をお願いします。

所在地：〒891-2111 鹿児島県垂水市上町 114

電話番号：0994-32-1111（垂水市水産商工観光課）

例年の見頃：11 月下旬～12 月上旬

交通アクセス：・垂水港から車で約 12 分（約 6.9km）

・垂水市役所前の県道 71 号線を東へ、車で約 10 分（約 4.7km）

駐車場：有（身障者用 2 台含）

●鹿児島の第一印象●

鹿児島県国際交流員 スノーデン・ジョセフ（イギリス出身）

「あっ、鹿児島県ですよ！」

私が鹿児島県に赴任されることを初めて知った時は、今でも鮮明に思い出せます。国際交流員として、日本での赴任先を決める権利はありませんが、私は一緒に来日する妻とともに、九州を目指していました。鹿児島で働くことになると聞いて、大喜びでした。

4ヶ月後、期待感と緊張感を両方持ちながら、私はついに鹿児島に着陸しました。まだ2ヶ月しか経っていませんが、この場所は私にぴったりだともうすでに思っています。私の初めてのこのコラムでは、鹿児島の第一印象を紹介させていただきたいと思います。



鹿児島への旅の始まり



来鹿して4日目の桜島

私が飛行機を降りた瞬間、最初に気づいたことは鹿児島の天気でした。イギリスは、ほぼ毎日曇っています。鹿児島の晴天の景色は本当に綺麗で、私の気のせいかどうか分かりませんが、ここでは空がもっと青く、草や木の緑がもっと深く見える感じがします。

その青空を背景にする桜島も特に印象的で、火山活動状況によって景色が一日でも何回か変わります。10月1日に開かれた「火の島祭り」をきっかけに、やっとフェリーに乗って桜島へ行けました。桜島の足湯をゆっくり楽しんでから、屋台や太鼓ステージなどを含めて、日本の祭りの独特な雰囲気や初めて体験できました。そして夜になって、打ち上げられた花火を見上げながら、私は感動せずにはいませんでした。

鹿児島の名物を食べる機会も今まで多々ありました。鹿児島に到着した初日に、奄美地域を代表する鶏飯を口にし、やはり良いところに来たなと改めて思いました。それから白くまや黒豚など、鹿児島の定番とも言える食べ物を食べてきました。私はお酒が好きなので、始良市で醸造されている様々な焼酎も試飲することができて良かったです。

もちろん、鹿児島に来てから大変なことが一つもなかったわけではありません。夏の蒸し暑さに慣れるには時間がかかりました。私は肌が非常に日焼けしやすいので、毎日日焼け止めをこまめに塗らないといけませんでした。そして、来鹿してからわずか3週間後、非常に強い台風14号を経験しました。最近、地震にも遭遇してしまいました。イギリスではこういう自然災害が起きないので、かなり怖かったです。

それにしても、今までの鹿児島での生活は本当に素晴らしい経験で、これからも楽しみにしています。鹿児島の絶景や美味しい名物などよりも、鹿児島の方々の優しい態度やおもてなしが印象に残っています。城山展望台で30分かけて鹿児島の歴史について丁寧に説明してくれた方、私のICカードの利用ミスを笑顔で許してくれた市電運転手さん、そして温かい歓迎を与えてくれた新しい同僚や友達に、心から感謝しております。

世界の人々に鹿児島の魅力を知ってもらうため、国際交流員として全力を尽くして頑張りたいです。これからも、どうぞよろしくお願いいたします！



桜島で開かれた火の島祭りの花火

■ ■ ─── ■ ■
編集後記（鹿児島県観光・文化スポーツ部国際交流課）

*

今月の「かごしま南の風便り」はいかがでしたか？

これからも、この鹿児島県庁多言語メールマガジンは鹿児島と皆様をつなぐ情報の架け橋となるよう、編集者一同努力して参ります。

■ ■ ─── ■ ■
「かごしま南の風便り掲示板」では、次の鹿児島に関する話題を募集・掲載いたします！

☆鹿児島フォトギャラリー

鹿児島らしさを感じる写真や海外で見つけた鹿児島の写真を募集いたします。写真の簡単な説明を添えてお送りください（例：克灰袋の山）。

☆鹿児島暮らしの知恵

鹿児島の生活に関する情報をご共有ください（例：つけあげの美味しい食べ方、火山灰の対処法）。

その他、読者の皆様に発信したい情報もお待ちしております。

▲▽▲▽ 記事提供・お問い合わせ先 ▲▽▲▽

日本国 鹿児島県 観光・文化スポーツ部 国際交流課

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町 10-1

電話番号:+81-99-286-2306

FAX 番号:+81-99-286-5522

↓電子メールアドレス

英 語：cir1@pref.kagoshima.lg.jp

韓国語：cir3@pref.kagoshima.lg.jp

日本語：minami@pref.kagoshima.lg.jp

本記事の著作権は鹿児島県に属します。無断での再配信、転載及び掲示板等への掲載は禁止します。